

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年9月9日

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	札幌市	代表者名	秋元 克広
担当者部署	まちづくり政策局	連絡先電話番号	011-211-2192
担当者役職	事務職員	担当者氏名	林 里樹
		連絡先E-mail	
住所	0608611 北海道札幌市中央区北1条西2丁目		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	織田 友理子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	障がいや高齢など、何らかの理由により移動にためらいのある方々（移動躊躇層）がストレスなく移動を楽しめる社会の実現に向けた、情報のバリアフリーや心のバリアフリーの重要性等について、車いす当事者である自身の実体験も踏まえた分かりやすい説明及び力強いメッセージをもって発信していただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年9月4日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	17時30分	
			活動時間（分）	450	
3-2. 派遣場所	会場名	札幌市民交流プラザ	最寄駅	大通駅	
	所在地	札幌市中央区北1条西1丁目	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	イベント参加者（車いすユーザー当事者、その介助者、バリアフリー等に関心のある健常者）	47人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	札幌市のバリアフリー情報発信は、どの施設にバリアフリートイレがあるかなどの点の情報提供に留まっており、線としての「経路情報」の提供に課題がある。この点、「バリアフリー地図/ナビ」は、地図上に、目的地までの最短経路に加え、「一般社団法人Wheelog」が開発・運営する「Wheelog! アプリ」により収集されたデータ（ユーザーが投稿したバリアフリー情報や車いす走行ルート）が表示されるというものであり、この課題の解決に資するサービスと考えられるが、札幌市でのWheelog! アプリユーザーが少なく、データが不十分である。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	一般社団法人Wheelog代表者である織田氏より、「Wheelog! アプリ」設計理念や、情報のバリアフリーおよび心のバリアフリーの重要性等についてご講演いただき、本イベントの目的・意義について、イベント参加者の理解を深めた上で、車いすでの街歩きを実施し、データ等を収集する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	「Wheelog! アプリ」の設計理念や、情報のバリアフリーおよび心のバリアフリーの重要性等についてご講演いただいた。また、イベント参加者からの、車いすでの街歩きを通じて気づいた問題点・課題などの発表について、ご講評いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容	情報のバリアフリーおよび心のバリアフリーの重要性等について、イベント参加者の理解が深まった。また、イベントを通じて多くのバリアフリー情報データの収集や、問題点・課題を挙げるレ	

(具体的にご記入下さい)	た。また、1イベントを通して多くのバリアフリー情報アートの収集や、問題点・課題を共有することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	「バリアフリー地図/ナビ」は、現時点では航空券予約者に限定されたサービスなので、今後、誰もが使えるバリアフリー情報提供サービスとして社会実装していく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果は現在集計中	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	誰もが使えるバリアフリー情報提供サービスの実装	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



